



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

叡智が世界をつなぐ

シンポジウム 「循環文化の構築と日中協力」

東アジア各国は、「循環型社会」や「循環型経済」の構築を目標とした政策を推進している。各国が直面している諸課題には、共通点がある一方、歴史文化、自然条件、経済発展段階の違いから顕著な相違点もあり、また相協力すべき点、学びあう点も多い。

本シンポジウム「循環文化の構築と日中協力」は、現在JICAが進めている対中国技術協力プロジェクト「都市廃棄物の循環利用の推進」との連携の下に開催する。

世界最大のものづくり国、消費国である中国は、急速な経済社会の発展の中、都市廃棄物に関わる多くの難題に直面しており、問題解決を目指し、中国社会の特徴を踏まえた政策革新が急務となっている。JICAプロジェクトでは、2010年度以来、日中の研究者、専門家等が、モデル都市での調査、実証実験、経験交流等を行いながら、問題の核心に迫り、解決方策を探求してきた。そして今、最終的な政策提言を取りまとめようとしている。

本シンポジウムでは、JICAプロジェクトに深く関与してきた日中の専門家が一堂に会し、本プロジェクトの成果と今後の課題を確認・展望するとともに、併せて日中協力の意味、重要性を深める機会としたい。

中国の廃棄物管理や循環利用の徹底への挑戦に対し、一日の長がある日本が有意味な貢献ができれば、それは地球社会における物質循環を通じた持続可能性の実現への大きな貢献である。

主催：上智大学地球環境研究所

〈プログラム〉 日本語・中国語（逐語通訳付）

- 13:30 開会
- 13:40 基調報告 柳下正治(上智大学客員教授)
JICA「都市廃棄物の循環利用の推進」PJに関わって
- 14:10 基調講演 田中勝(廃棄物・3R研究財団理事長)
日本の廃棄物政策の半世紀を総括する
—汚物除去・清掃から循環型社会の形成まで
- 14:50 講演 趙懐勇(中国国家発展改革委員会処長)
都市廃棄物に関わる重点課題と循環経済への道
- 15:30 討議 日中の研究者、専門家、実務担当者等
- 17:00 閉会

日時:11月 24日(月)13:30~17:00
場所:上智大学 二号館17階会議室

参加者・参加機関等(予定)

中国

国家発展改革委員会、住宅都市建設部、商務部、環境保護部、青島市、貴陽市、西寧市、嘉興市等からの行政関係者、清華大学 北京工商大学 嘉興学院、国家社会科学院等からの専門家

日本

環境省、経済産業省、廃棄物管理、循環型社会の分野の研究者、専門家、自治体、関係業界、関係団体の代表者等

無料、【要】FAXにて事前申し込み FAX番号03-3238-4092

問い合わせ先:

環境政策対話推進センター TEL 03-3238-4088